へきなん防災学習キット

InOSSy

Integrated
Hekinan-**O**fficial
Seismic-risk learning
System

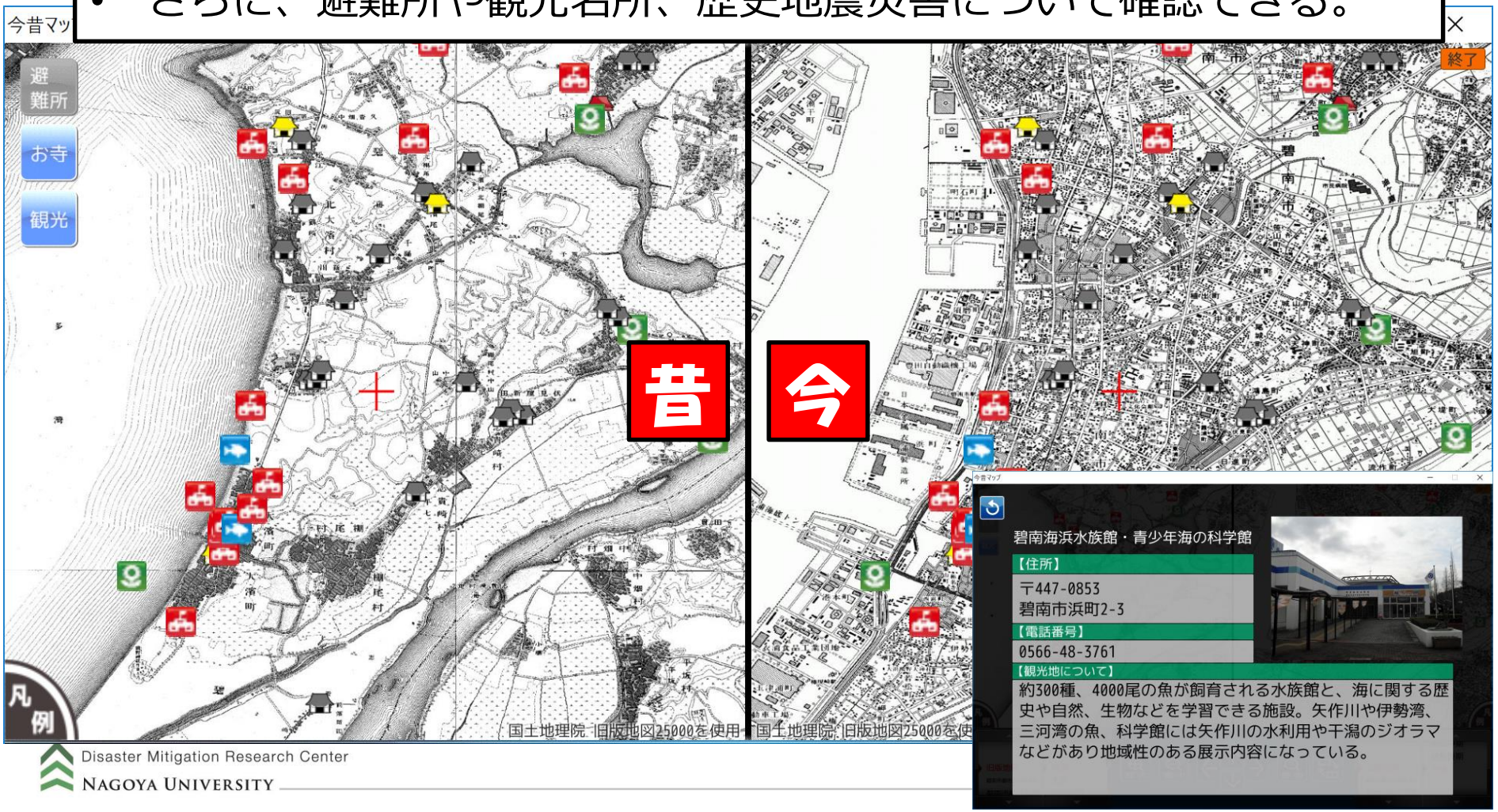
碧南市

へきなん防災学習キットについて

- 開発のねらい
  - ①被害想定において開発した各種のデータやハザードマップ、図面等を、日々の住民啓発活動において最大限活用すること。
  - ②デジタル教材の利点を生かし、データの重ね合わせや3D表示などによって、閲覧者の関心を引くことにより、防災イベント等を活性化すること。
- 3つの主要機能
  - ①碧南の今と昔を比べて見られる「今昔まっぷ」
  - ②碧南の姿を空から確認できる「3D碧南ハザードマップ」
  - ③全国の最新地震活動を3D動画で確認できる「震源3Dビューワ」

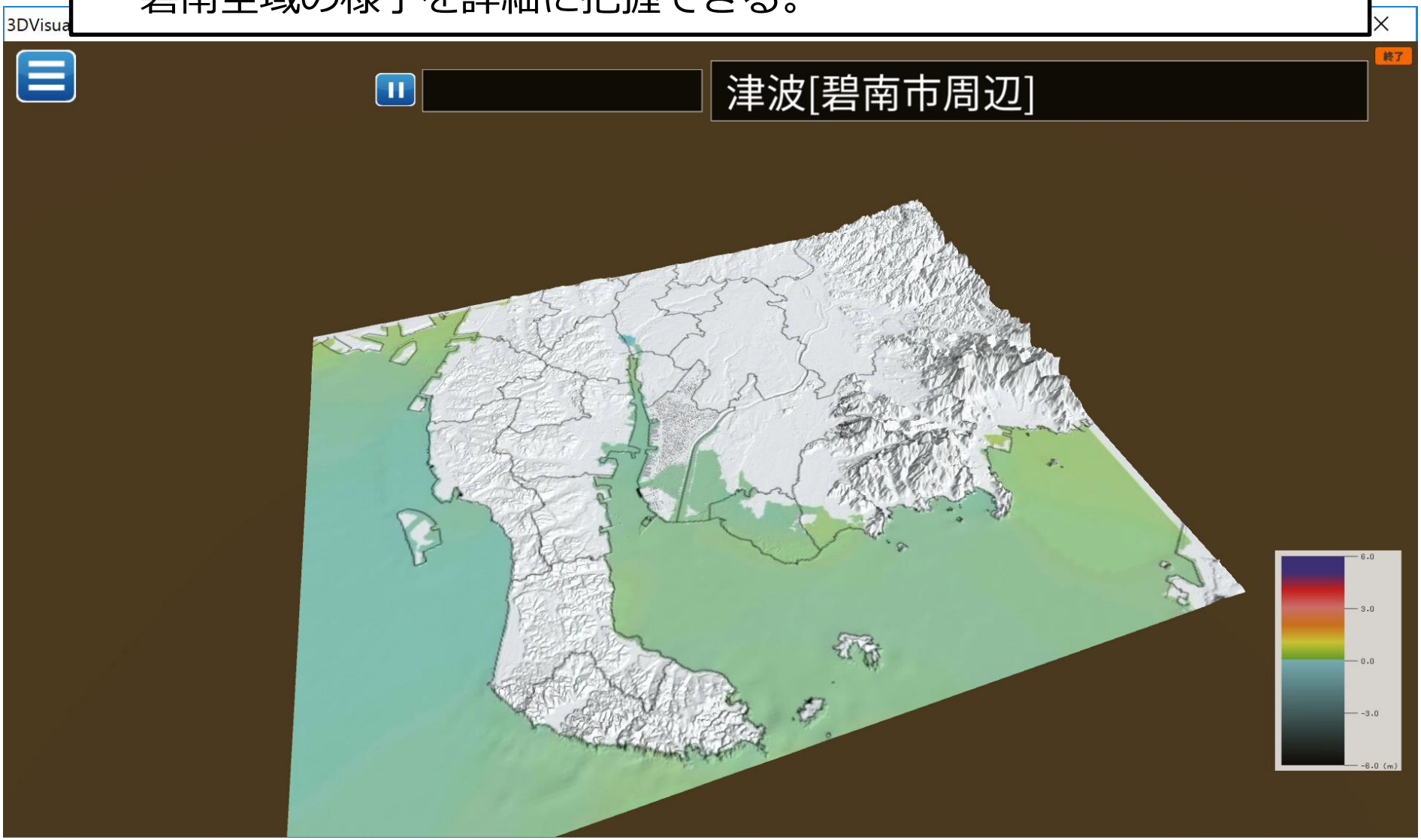
今昔まっぷについて

- 碧南市の昔の姿（干拓・埋め立て以前）と今の姿を比べることで、土地利用の変遷、災害危険度の変遷を見ることができる。
- さらに、避難所や観光名所、歴史地震災害について確認できる。



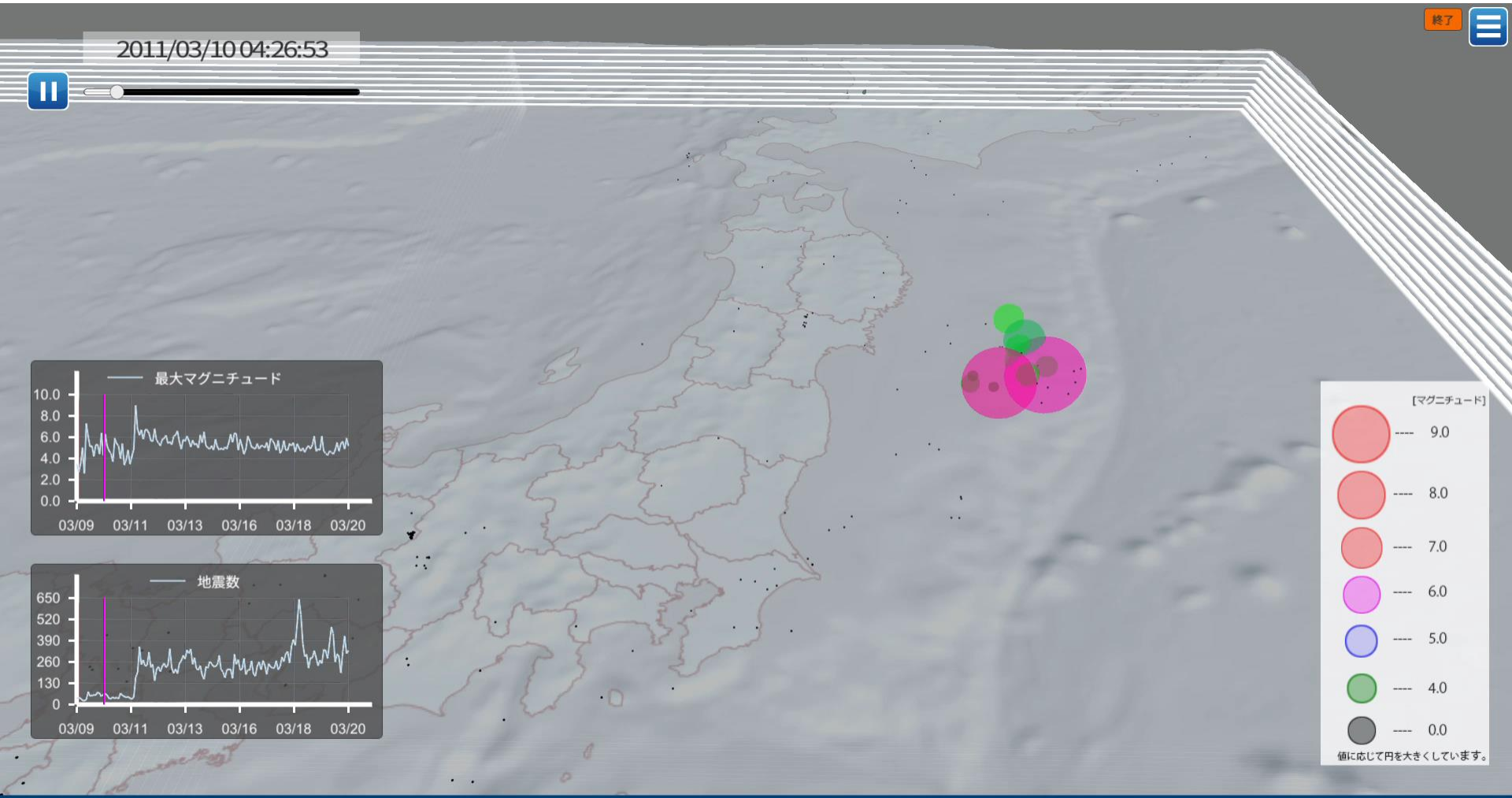
3D碧南ハザードマップについて

- 精緻な3Dモデル上に、ハザードマップやアニメーションを重ね、碧南全域の様子を詳細に把握できる。



全国震源ビューワについて

- 気象庁が発表する地震の情報を自動取得し全国・最新の地震活動を可視化できる。（過去の地震災害も再現可能）



今後の活用

どこにでも持ち運んで展開が可能

- 防災講演会（出前講座）
- 市民向け防災イベント

などで活用していきます。